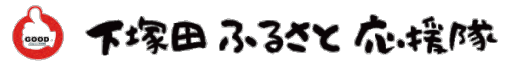


# 農用地保全への取り組み 省力化の為の実証試験（スライドモア） 報告書



## ■予算

取り組み内容	事業費		研修場所	実証方法
	予算30,000円	精算30,000円		
省力化の為の実証試験	予算30,000円	精算30,000円	域内圃場畦畔	1回目/年3回 リース

圃場及び畦畔等の草刈り作業（年に6回程度）が農作業の負担となっている。この農作業を、農用地保全への取り組みとして、スライドモアによる省力化と効率化の為の実証実験を計画しました。

## 目的

- ① **作業効率の向上**（効率化）：機械を導入することで、手作業に比べて作業のスピードや正確性が向上することを確認する。
- ② **人手不足の解消**（省力化）：農業従事者の高齢化や労働人口の減少に対処するため、自動化による労働力の補完を図る。
- ③ **コスト削減**：労働費や燃料費などのコストを削減し、経済的な負担を軽減する。
- ④ **持続可能な農業の推進**：環境に配慮した農業技術の導入を促進し、持続可能な農業の発展に寄与する。

効果 以下の効果が期待できます。

- ① **労働負担の軽減**：人間の作業負担が軽減され、労働環境が改善される。
- ② **技術の普及と発展**：新しい技術や機械の実証を通じて、農業分野における技術革新が促進される。

スライドモアとは、アタッチメントとしてトラクタに取付け、圃場や畦畔・斜面の草刈りを省力・効率化するための機械です。

実証日時：2024年11月17日（日）

場 所：地域内圃場、畦畔等



以上の目的と効果を踏まえ、実証試験は農業における技術導入の重要なステップとなります。試験後のデータ分析を行い、実装に向けて、実際の運用に役立てる予定です。

## 特筆すべき効果：作業環境の改善

- **過酷な作業の軽減:** 高温や重労働など、人間にとって過酷な作業を機械が代わりに行うことで、作業環境が改善され、作業員の健康や安全が守られます。
- **労働環境の改善:** 機械化により危険な作業を減らすことができるため、事故やケガのリスクも低減します。

省力化機械の導入による効果は、多岐にわたりますが、特に作業環境の改善が顕著です。



実証委託費：¥30,000円-

領 收 証 下塚田ふゆと応援隊様 No. \_\_\_\_\_

金額	¥	3	0	0	0	0	-
----	---	---	---	---	---	---	---

内 訳

現金	/
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

但  
令和6年11月14日 上記正に領収いたしました

〒889-3153  
宮崎県日南市大字萩之嶺2907番地2  
杉 本 昭 (二杉本)  
TEL・FAX 0987-27-1858

収入印紙

QR1616